

# 神戸学院大学 2024 Green Festival

とき 6月22日(土) 午後2時開演

ところ 神戸学院大学有瀬キャンパス  
9号館6階 メモリアルホール

## 観世流 ただ 能 忠 度 の

シテ 観世喜正  
(解説付き)

入場無料 ※事前申込み(裏面参照)が必要です

- ・申込み受付期間は公演の3週間前まで(必着)です。
- ・公演当日は、はがきまたはメールを必ず提示してください。
- ・未就学児(小学生未満)のお子さまのお申し込みおよび入場はご遠慮いただいております。
- ・公演5日前までに抽選連絡が届かない場合は、一度お問い合わせください。

申込・問い合わせ先  
〒650-8586  
神戸学院大学  
グリーンフェスティバル係  
平日 9:30-11:30、13:00-17:00  
電話 078-974-6105  
(担当部署: 社会連携グループ)

二〇二四年六月二十二日(土)午後二時始  
於・神戸学院大学メモリアルホール

解説

中村 健史

(神戸学院大学人文学部/地域研究センター准教授)



観世 喜正 かんぜ よしまさ  
1970年東京生まれ。  
慶応大学法学部卒業。父・観世喜之に師事。東京を中心に、全国の公演、海外公演に多数出演。普及活動や講演も多く行う。

浦の老人  
平忠度の霊

観世 喜正

観世流能  
忠

度

旅の僧 福王 知登  
従僧 喜多 雅人

大鼓 守家 由訓  
小鼓 久田舜一郎

笛 斎藤 敦

里人 小笠原由祠

後見

石井 寛人  
大槻 裕一

地謡

奥山 恒成  
長山 田 薫  
上野 耕三

附祝言

ただのり  
忠度 あらすじ

旅の僧が須磨の浦にさしかかると、薪を運ぶ老人に出会う。老人は平家の武将・平忠度の遺骸を葬った桜の木を紹介し、弔いを頼んで姿を消す。僧は土地の者に話を聞き、老人が忠度の亡霊の化身であったことを知る。やがて夜になると、読経する僧のもとに忠度の霊があらわれ、「生前、和歌に心をかけ、合戦のさなか師・藤原俊成に託した歌稿から『千載集』に作品が選ばれた。しかし朝敵の身ゆえ「よみ人知らず」とされたのが悲しい」と嘆き、一ノ谷の合戦で岡部六弥太に討たれた際のありさまを語る。名前を告げぬまま討ち死にした忠度は、死後、箆(矢を背負う道具)のなかにあった「行き暮れて木の下蔭を宿とせば花や今宵の主ならまし 忠度」という短冊によって身元が明らかになったのだった。

能では忠度の墓が須磨の浦にあるとされるが、明石市内にも遺骸を葬ったと伝える「忠度塚」などの遺跡があり、江戸時代からさまざまな顕彰活動が行われてきた。

イベント参加時の注意事項

- ※天候等により中止になる場合がございます。詳細は大学のHPをご確認ください。
- ※中止の場合は大学HPトップの「重要なお知らせ」に掲載いたしますので必ずご確認ください。

申込み方法

お申し込み多数の場合は、抽選となります。2通りのお申し込み方法があります。

- ①WEBによるお申し込み  
・大学HPまたは右にある二次元コードよりお申し込みください。
- ②往復はがきによるお申し込み(送付先は表面「申込・お問い合わせ先」参照)  
・往信裏面に①公演日 ②公演名 ③住所 ④氏名(ふりがな) ⑤電話番号をご記入ください。  
・返信表面にお申し込みの方の郵便番号、住所、氏名をご記入ください。  
・返信裏面は空白のままをお願いします。  
・1枚につき1名様のみのお申し込みになります。

受付期間は各公演の3週間前(必着)です。(※土曜日の場合は月曜日、日曜日・祝日の場合は翌日)公演当日は、はがきまたはメールを必ず提示してください。  
未就学児(小学生未満)のお子さまのお申し込みおよび入場はご遠慮いただいております。

～個人情報取扱について～

ご記入いただいた個人情報は、電話での申込内容の確認、入場券の発送(抽選の場合の結果通知含む)、申込み状況の統計分析に限って使用します

※公演5日前までに抽選連絡が届かない場合は、一度お問い合わせください。

